

岡山の大学へ行こう!

「食」の大切さを
広く伝えたい

医療に携わり「食」から人の健康を守る。そんな管理栄養士になろうと、「医療福祉」に特化している川崎医療福祉大学への進学を決めました。

1年次には栄養の基礎をしっかりと勉強。2年次は食品学や解剖学、基礎疾病学などが加わり、「食」と健康の関係や栄養バランス

医療福祉に特化 臨地実習も充実



医療技術学部
臨床栄養学科 4年

藤本 季子 さん

兵庫県立八鹿高校卒



指導教員のもと、実践的な患者さんへの栄養指導方法などを学ぶ

「食」の大切さを伝えることには、生きた上で不可欠なこと。健康講座などを聞き、病気になるように日ごろの食事の大切さを広く伝えていきたいです。「患者さんともっと、この思いを胸に頑張っていきたいと思います。」

の大切さなどに理解を深めました。慣れない医療福祉の専門用語に四苦八苦することもありました。そのたびに先生方が熱心に質問に答え、丁寧に指導してくださいました。

一番良い経験になったのは、3年次に半年間行った臨地実習です。「川崎学園ネットワーク」を生かした二つの医科大学附属病院、総合福祉施設の旭川荘などで実践的な実習ができました。1・2年次に学んだことが現場でどう生かされるのか、施設によって求められることなどがどのように異なるのかなどを実感。患者さん一人ひとりの病態や食生活に合う食事を考えることに、やりがいを感じました。

川崎医療福祉大学